

## シラバス参照

科目名	健康管理概論
配当年次	1年次
開講期間	秋学期
単位数	1
担当教員	石倉 恵介(イシクラ ケイスケ)
期間・曜日・時限・教室	秋学期 木曜日 3時限 22-102

※	
授業の目的・目標	<p>①授業の概要:現代を取り巻く社会環境と健康との関係を明らかにした上で、主に疾病(生活習慣病など)および健康の維持増進が、身体活動や運動とどのように関わっているかについて学修する。チーム学修を通して、他者との協働の重要性を理解し、問題を発見し解決する基礎的な能力を高める。正確な情報を収集し、論理的な自己見解を作成し、文章(レポート)と口頭で報告する基礎的な能力を養う。</p> <p>②授業の目的:現代を取り巻く社会環境やそこから生じた我が国の健康問題を理解し、我が国の健康づくり施策について理解する</p> <p>③習得できる力:経営学部ディプロマポリシーあるいは全学部ディプロマポリシーとの関連については、別紙に示します。</p> <p>④授業の到達目標:  i)我が国の健康づくり施策、疾病や疾病予防に及ぼす身体活動・運動の影響について理解できるようになる  ii)テーマから課題を抽出し解決策を考え、相互に議論し、論理的な自己見解を作成し、口頭で発表したり、文章にまとめることができるようになる  iii)収集する情報について、客観的な視点から見極め、分析して簡単なレポートを作成することができるようになる  iv)授業の到達目標を自己評価することができるようになる</p> <p>⑤実務経験と授業内容との関連:なし</p>
準備学習等の指示	<p>1回の授業について  ・予習(1時間45分):授業で取り上げる参考書などにより、授業の大まかな流れをつかんでおくこと。次回対象となる項目については各授業の終了時に説明する。  ・復習(1時間45分):授業で取り上げた重要なポイントを中心に、ノートを見直し論点を整理すること。次回授業時に適宜内容を確認し、フィードバックを行う。  課題の配布や提出を行うため、WebClass等のLMSを用います。</p>
講義スケジュール	<p>■1回目  【テーマ】オリエンテーション、健康とは何か  【到達目標】授業の概要を理解でき、健康の定義を説明できる  【準備学習】健康とは何かについて調べる  【特記事項】スモールグループディスカッションを行う</p> <p>■2回目  【テーマ】我が国の健康施策  【到達目標】我が国の健康施策を説明できる  【準備学習】健康とは何かについて調べる  【特記事項】スモールグループディスカッションを行う</p> <p>■3回目  【テーマ】健康と社会保障制度  【到達目標】我が国の健康づくり施策と社会保障制度のありかたについて説明できる  【準備学習】これまでの我が国の健康づくり施策、社会保障制度について調べる  【特記事項】スモールグループディスカッションを行う</p> <p>■4回目【テーマ】健康日本21①:こころの健康  【到達目標】こころの健康について説明できる  【準備学習】こころの健康の問題点について調べる  【特記事項】スモールグループディスカッションを行う</p> <p>■5回目  【テーマ】健康日本21②:こどもの健康  【到達目標】こどもの健康の課題や対策について説明できる  【準備学習】こどもの健康の課題や対策について調べる  【特記事項】スモールグループディスカッションを行う</p> <p>■6回目  【テーマ】健康日本21③:高齢者の健康  【到達目標】高齢者の健康の課題や対策について説明できる  【準備学習】高齢者の健康の課題や対策について調べる  【特記事項】スモールグループディスカッションを行う</p> <p>■7回目  【テーマ】身体活動基準  【到達目標】身体活動基準2013の概要を説明し、計算できる  【準備学習】身体活動基準2013について調べる  【特記事項】スモールグループディスカッションを行う</p>

	<p>■8回目 【テーマ】健康日本21④:生活習慣病①がん・循環器疾患・糖尿病 【到達目標】がん・循環器疾患の課題や対策について説明できる 【準備学習】がん・循環器疾患の課題や対策について調べる 【特記事項】スモールグループディスカッションを行う</p> <p>■9回目 【テーマ】健康日本21⑤:生活習慣病②糖尿病・COPD 【到達目標】糖尿病・COPDの課題や対策について説明できる 【準備学習】糖尿病・COPDの課題や対策について調べる 【特記事項】スモールグループディスカッションを行う。レポート提出。</p> <p>■10回目 【テーマ】健康経営 【到達目標】健康経営の概要を説明できる 【準備学習】健康経営について調べる 【特記事項】スモールグループディスカッションを行う</p> <p>■11回目 【テーマ】プレゼンテーション①:第1グループ 【到達目標】テーマ(生活習慣の改善)について口頭で発表できる 【準備学習】発表時の役割などを事前に打ち合わせする 【特記事項】プレゼンテーション</p> <p>■12回目 【テーマ】プレゼンテーション②:第2グループ 【到達目標】テーマ(生活習慣の改善)について口頭で発表できる 【準備学習】発表時の役割などを事前に打ち合わせする 【特記事項】プレゼンテーション</p> <p>■13回目 【テーマ】プレゼンテーション③:第3グループ 【到達目標】テーマ(生活習慣の改善)について口頭で発表できる 【準備学習】発表時の役割などを事前に打ち合わせする 【特記事項】プレゼンテーション</p>
教科書	特になし
参考文献	1. 健康運動実践指導者 養成用テキスト; (財)健康・体力づくり事業財団 ¥4,990公認スポーツ指導者養成テキスト共通科目Ⅰ、(公財)日本スポーツ協会 2. Reference Book; (財)日本スポーツ協会 3,300円(書籍)または2,640円(デジタル)
授業の方法	<p>授業方法として下記のアクティブラーニングの手法を実践します</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グループワーク(10回)</li> <li>・プレゼンテーション(3回)</li> </ul> <p>以下のデバイスを用いて双方向型の授業を行います</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スマートフォン</li> <li>・タブレット</li> </ul>
成績評価方法	<p>【評価方法】①授業毎のミニレポート、②レポート、③プレゼンテーション、④授業の到達目標の自己評価 【割合】①30%、②40%、③20%、④10% 【基準】①授業毎のミニレポートの内容、②レポートの書式・内容、③発表内容、④自己評価内容 【フィードバック方法】なお、課題等については、実技・実習後、全体に向けてコメントします。</p>
オフィスアワー	授業終了後
居室	17号館、517
ホームページ	なし
その他特記事項	<p>【ナンバリング : HSS341J】 ・健康運動実践指導者認定試験の実施資格を得るための必修科目です</p>
添付ファイル	